

# 六甲山地での砂防事業の取り組みを紹介

～JICA「インフラ施設（河川・道路・港湾）における災害対策コース」研修～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

JICA(独立行政法人 国際協力機構)が行っている研修の一環として、日本の砂防の取り組みを学び、自国で活かすためにアジアや中南米などから来日されている防災関係者が六甲砂防事務所を来訪されました。六甲山地での過去の土砂災害と砂防事業の取り組みなどの説明を行い、近年施工された砂防堰堤の現地案内を行いました。

## 概要

日時：平成28年6月27日(月)13:00～17:00

場所：六甲砂防事務所、東魚屋堰堤(芦屋市三条町)、  
樅谷第二堰堤補強(芦屋市奥池町)

主催：JICA 参加人数：14名

## ○事業概要説明と土石流模型実験

六甲砂防事務所が取り組む砂防事業の説明を行い、土石流実験装置の実演を見ていただいた後、砂防施設の現地案内を行いました。

## ○砂防堰堤の現地案内

案内した樅谷第二堰堤は、昭和44年に完成した砂防堰堤ですが、堰堤の厚みを増し不透過型から透過型に補強改良工事を行い、平成25年3月に完成しました。この補強改良により、土石流の抑制効果を高めることを目的としていることを説明しました。

また、不透過型ひがしとやの東魚屋堰堤では、人目につきやすい場所にあるため威圧感を与えないように表面に加工をしていることなどを説明し、地形などの現地の状況に合わせて仕様を変え、砂防堰堤を整備していることを紹介しました。

参加者からは、不透過型の設計条件について詳細に質問し、最後には設計基準を持って帰りたいなどの要望や、現場で砂防堰堤の堆砂側に回って堆砂状況を見てみたいなど、学んだことを自国に持ち帰って活用しようとする真摯な姿勢が感じられました。



事業概要説明の様子



土石流模型実験



樅谷第二堰堤補強



ひがしとや  
東魚屋堰堤

## 【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局  
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15  
TEL：078-851-0535

